

# 暮らしのSDGs 学習会

2024年11月には、COP29が、バクー（アゼルバイジャン共和国）で開催され、会期が延長されましたが、何とか2025年以降の途上国の気候変動対策に対する資金支援に関する目標が合意されました。

そして、12月には千葉県地球温暖化防止活動推進センターの研修会が行われ、東京大学特任教授の有馬純氏より、それまでの経過等を含めてその結果と今後の課題について講演が行われ世界の情勢（1.5℃の実現可能性）や日本の脱炭素の可能性について言及されました。

有馬教授の講演内容からは、今後の気候変動対策は非常に不安があるという理解をされているように感じられました。そこで、207回学習会は、『日本は2050年カーボンニュートラルを実現出来るか』と題して、資料を見ながら討論を行いたいと思います。

## <第207回 暮らしのSDGs学習会>

- 1, 日時＝ 2025年2月14日（金）13:30 ～ 15:00
- 2, 会場＝ 流山市 生涯学習センター 3F 会議室
- 3, 内容＝ 千葉県地球温暖化防止活動推進センター研修会（2024.12.2）の資料等を参考にして、気候変動対策に関し、1.5℃目標は達成できるか、『日本は2050年カーボンニュートラルを実現出来るか』などに関して自由討論
- 4, 定員＝ 12名以内
- 5, 担当・申込＝ 筒井 義憲（Tel: 090-3130-5541）  
E-Mail tsutsu\_1213\_yoshi@yahoo.co.jp

主催	： 暮らしのSDGs 学習会
実施	： 温暖化防止ながれやま（略称OBN）

## <次回予定>

- 日時 = 2025年3月14日（金）予定  
内容 = 未定  
講師 = 未定  
担当 = 筒井 義憲